

A

はじめに

ナビゲーションシステムについて……………	A-2
現在地の測位について……………	A-2
現在地を測位するまでの時間……………	A-2
現在地の測位ができない環境について……………	A-2
現在地(自車)マークのずれについて……………	A-3
クイックGPSについて……………	A-3
自律航法(Gジャイロ)とマップマッチングについて…	A-3
車に吸盤スタンドを取り付ける……………	A-4
ナビゲーションの取り付け位置について……………	A-4
取り付け上のお願ひ……………	A-5
取り付ける前に……………	A-5
取り付け角度・寸法について……………	A-6
吸盤スタンドの取り付けかた……………	A-6
吸盤スタンドの取り外しかた……………	A-10
コードクリップの取り付け／取り外しかた……………	A-11

動作の種類と走行中の制限について……………	A-12
動作の種類(車動作・家庭動作・電池動作)について…	A-12
制限される主な機能……………	A-12
走行／停車判定方法について……………	A-13
電源について……………	A-13
主電源スイッチと電源ボタンについて……………	A-13
シガーライターコード／ACアダプターで使用する…	A-14
内蔵電池で使用する……………	A-15
本機の電源を切る……………	A-16
SDメモリーカードについて……………	A-17
SDメモリーカードの取り扱い……………	A-17
SDメモリーカードを挿入する／取り出す……………	A-18

ナビゲーションシステムについて

現在地の測位について

本機ではGPS、準天頂衛星システム「みちびき」、グロナスの3衛星を利用して現在地測位を行います。

● GPS(Global Positioning System)

アメリカ国防総省によって運用されている衛星測位システムです。

● 準天頂衛星システム「みちびき」

宇宙航空研究開発機構(JAXA)によって打ち上げられた、日本の準天頂衛星システムの初号機です。

※現在、準天頂衛星システムは電波を受信できる時間帯が限られます。

● グロナス(GLONASS : Global Navigation Satellite System)

ロシア宇宙軍によって運用されている衛星測位システムです。

※衛星側の技術的トラブルや運営機関の事情により、精度が落ちたり電波を利用できなくなることがあります。

※本書では特にことわりのない限り、上記衛星を利用する機能や受信する電波を「GPS情報」「GPS衛星電波」など総称して表記しています。

現在地を測位するまでの時間

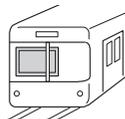
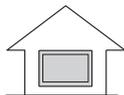
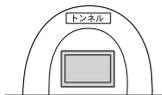
本機をお買い上げ後、初めてご使用になるときや、長時間ご使用にならなかったときは、現在地を表示するまでに15～20分程度かかることがあります。

見晴らしの良い場所をしばらく走行し、現在地周辺の地図が表示されていることを確認してください。

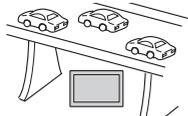
現在地の測位ができない環境について

次のような環境では、GPS衛星電波が受信しにくくなります。

- トンネルの中
- 建物の中
- 樹木の間
- 自動車以外の乗り物の中



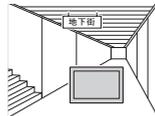
- 高速道路の下



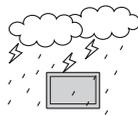
- 高層ビルなどの間



- 地下街



- 曇り／雨などの悪天候



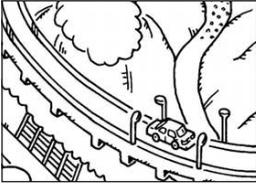
※同じ場所でも、次のような理由でGPS衛星の受信数が変動します。

- GPS衛星は地球の周りを移動する周回衛星であり、時間によって位置が変わるため。
- GPS衛星電波の受信は、GPS衛星の周波数に近似した他の電波の影響を受けるため。
- 車内でご使用の機器(ETC車載器、無線機、レーダー探知機、ドライブレコーダーなど)の妨害、または一部の車種に使用されている断熱ガラス、熱遮断フィルムなどにより電波がさえぎられ受信感度が悪化したり受信しなくなることがあるため。

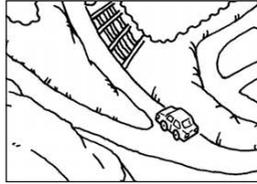
現在地(自車)マークのずれについて

現在地(自車)マークの位置や進行方向は、下記のような走行条件などでずれることがあります。GPS衛星電波をさえぎる障害物がない見晴らしの良い場所を、しばらく走行すると現在地の位置が補正され、正常に使用することができます。

- 直線や緩やかなカーブの長距離走行



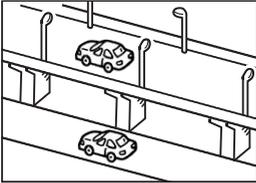
- 緩やかなY字路の走行



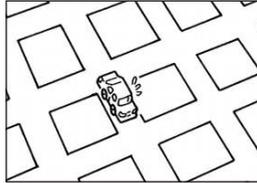
- S字の連続する道路の走行



- 高速道路と一般道路が近くにある場所の走行



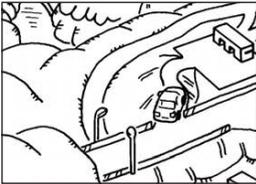
- 碁盤目状の道路や近くに似た形状の道路がある場所の走行



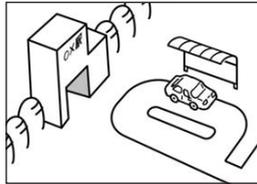
- ループ橋などの走行



- 地図画面に表示されない道路、新設された道路、改修などで形状が変わった道路などの走行



- 駅のロータリーや、道路に隣接する私有地・駐車場に入った場合



お知らせ

エンジンをかけてすぐ走行した場合も、現在地(自車)マークの向きがずれたり動かないことがあります。

クイックGPSについて

本機が過去に受信したGPS衛星データを用いて現在のGPS衛星位置を予測することにより、GPS衛星を捕捉しやすくし、起動時の捕捉までの時間も早めます。

前回のGPS衛星電波受信後から6日以上経過している場合には機能しません。また、前回GPS衛星電波を受信した状況と起動時の状況の違いによっては、機能しない場合があります。

自律航法(Gジャイロ)とマップマッチングについて

GPS衛星電波を受信しにくい高架下やトンネルなどでも、本機に搭載のジャイロセンサーと加速度センサーを利用した自律航法で現在地を補正します。現在地が道路以外(例えば川の中など)になった場合は、マップマッチングで誤差を補正し、近くの道路に現在地を表示します。

- 自律航法は、車動作時のみ利用することができます。[A-12]
- 自律航法は、GPS衛星電波を受信してしばらく走行し、センサー学習をしてから動作を始めます。
- 自律航法動作時でも、GPS衛星電波を受信できない状態が長く続いたり、分岐のあるトンネルなどを走行中は、自車位置に誤差が生じたり停止する場合があります。